

回覧



牧小学校だより

学校だより 11月号
平成26年11月1日
上越市立牧小学校



ふるさと学習発表会を終えて

先般行われました「ふるさと学習発表会」には、たくさんの地域の皆様、保護者の皆様から学校にお越しいただき、子どもたちの姿を見ていただきました。心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

子ども達・職員の「伝えたい」という気持ちは伝わりましたでしょうか。各学年の発表、全校合唱・よっちょれの発表から構成した全校発表。私は、子ども一人一人の表情から充実感を感じました。

学校の教育活動は毎日の授業を基本として、ところどころに学校行事を設定しています。「知・徳・体」バランスのとれた教育が進むように絶えず点検・評価を行うことが大切と考えています。

学習発表会では、それぞれの作品に自分で頑張ったこととして、自己評価の欄を設けました。また、互いの作品を見合い、そのよさを文章で表記する時間をつくりました。

一つの行事はその当日も大切ですが、そこに至る準備の時間が子どもたちに力をつけると思います。持久走大会では、カードに自分で目標を決め、休み時間自分で走りぬく姿がありました。この学習発表会でも同様です。対象に自分の想いを重ねて絵画を描くこと、自分らしい表現をのびのびと行うこと。表現する方法を工夫し、最後まで丁寧に取り組む子ども、友達のよさを参考にして工夫した子どもなど、たくさんの成果があります。

今後学校では、この学習発表会についてさらに検討を加え、より子どもが楽しめる場、力いっぱい表現する場として、改善を加えていきます。学校職員の発想だけでなく、地域・保護者の皆様、学校運営協議会の皆様からお知恵をかり、より良くしていければと願います。地域とともにある牧小は今後どうあればよいのか、多いに叱咤激励をいただければ幸いです。

(親跡久樹)

